

# 大会規則

## ◆【試合要領】◆

- ① 公認野球規則、全日本軟式野球連盟（競技者必携）特別規則を採用する。
- ② 内外ゴム社製軟式C号球使用。塁間22m、投手板一本塁間15mとする。
- ③ 6回又は80分を越えて次の回に入らない。同点の場合は抽選とする。準決、決勝戦に限り90分制限有りの6回とし、同点時は特別延長とする。  
(特別延長：無死満塁で前打者3人が塁を埋め、次打者が打席に入る。)
- ④ 4回10点差、5回7点差コールドを適用する。
- ⑤ イニング制限は、あり。投手の投球制限については、健康維持を考慮し、一日6インングスまでとする。投球インングスに端数が生じたときの取り扱いについては、3分の1回未満の場合であっても、1インング投球したものと数える。

## ◆【大会運営】◆

- ① 開、閉会式には団旗・プラカードを持参すること。大会初日の組み合わせは代理抽選による。
- ② 試合中、移動中の事故、負傷についてはチーム代表及び保護者で対応する。
- ③ 監督30番、コーチ29、28番、選手は0～99番（主将は10番）の背番号を着ける事。
- ④ 試合開始予定時刻の30分前、又は前の試合の4回終了時に、監督と主将が本部にメンバー表5通を提出して、トスを行うこと。 **※ メンバー表にはフルネーム、ふりがなを記入する。**
- ⑤ ベンチには選手、監督、コーチ、スコアラー、代表等で登録された者以外は、入れない。
- ⑥ 大会期間中の途中棄権は厳禁とします。

## ◆【試合運営】◆

- ① 選手及び審判に対する個人攻撃は厳禁とし、選手に対する指導者の侮辱や応援の保護者による選手への野次も厳禁とする。
- ② シートノック、ボール回しは行わない。
- ③ 攻守交代は駆け足で行い、代理捕手はJSBB公認のマスク（スロートガード付き）、プロテクター、レガース、ヘルメットを使用のこと。
- ④ 各チームにて1名ずつボールボーイを出して下さい。（準決・決勝を除く。）
- ⑤ 準決・決勝戦のみアナウンスを行いますので放送係（なるべく女性）は速やかに準備を行うこと。  
**放送原稿は用意します。**
- ⑥ 審判に対するお茶は3回終了時（または40分経過後）には一塁側チーム、試合終了時には三塁側チームが出して下さい。
- ⑦ 鳴物（太鼓・ペットボトルなど）による応援は禁止します。

## ◆【審判員】◆

- ① チーム割り当てによる審判員は、派遣チームより技能があると認められた者で、必ず審判にふさわしい服装を着用。（白色襟付シャツ、紺系スラックス等）ユニフォーム及びアンダーシャツ着用のままでの塁審は厳禁とする。チームの帽子（野球帽）ではなく、審判用のものを御用意下さい。尚、インジケーター・刷毛等は各自（各チーム）が持参すること。